

テレワーク緊急対策！ 奉行クラウドで実現する 経理・総務部門のテレワーク対応手法

株式会社オービックビジネスコンサルタント
マーケティング部 野村 静洋

会社概要



会社名	株式会社オービックビジネスコンサルタント（OBC）
本社所在地	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー32階
代表者	代表取締役 和田成史（わだしげふみ）
設立	1980年（昭和55年）12月
会社HP	<奉行クリック> http://www.obc.co.jp/
市場名	東京証券取引所市場第1部（平成16年3月12日、証券コード4733）
資本金	105億1,900万円
売上高	295億2,500万円（2019年3月期）
従業員数	794名（2019年3月末現在）
事業内容	ビジネスソリューションテクノロジー 及びITソリューションテクノロジーの開発・販売 プロダクトに対する保守・導入指導等のサービス提供
事業所	札幌・仙台・関東・東京・横浜・静岡・名古屋・金沢 大阪・広島・福岡
開発センター	東京（常時300名規模の開発体制）
顧客数	累計63万社以上

勘定奉行®

奉行クラウド
バックオフィス業務プラットフォーム

奉行クラウド Edge
業務プロセスプラットフォーム



日経コンピュータ 2019年8月22日号
顧客満足度調査 2019-2020
ERP部門 1位



クラウド&リソース拡充で刷新図る
『基幹業務パッケージソフトの市場展望2019年度版』
ミック経済研究所調べ

Agenda

1. 在宅勤務/テレワークの必要性
2. 経理・総務部門の在宅勤務におけるポイント
3. 奉行クラウドを活用したテレワーク対応方法
 - Session① 会計業務のテレワーク化
 - Session② 給与計算業務のテレワーク化

1. テレワーク/在宅勤務の必要性

テレワーク／在宅勤務への対応における投資効果は「今」に限ったものではありません。将来の危機への備えにもなります。

COVID19

直面している危機への対応

目的

在宅勤務の推進により
従業員の安心・安全を確保

効果

不安の払拭・従業員満足度



安全配慮義務

安全配慮義務とは、従業員が安全で健康に働けるように配慮することで、労働契約法の第5条に定められ、2008年3月に施行。「使用者は、労働契約に伴い、労働者がその生命、身体等の安全を確保しつつ労働することができるよう、必要な配慮をするものとする。」とあります。

人材不足／災害

将来的な危機への対応

目的

生産性向上・事業の継続

効果

働き方改革やBCP対策の実現



将来への投資

(BCPを考える上での参考)
近年毎年起こった風雨などによる災害例
・2014年 広島土砂災害 ・2015年 関東・東北豪雨
・2016年 台風10号 ・2017年 九州北部豪雨
・2018年 西日本豪雨 ・2019年 東日本台風(台風15号)
大規模災害は毎年各地で発生している

2. 経理・総務部門の在宅勤務におけるポイント

経理・総務部門の在宅勤務を可能とする為に。

押さえるべき5つのポイント

POINT
1

会社と同様の業務が
ストレスなくできる



在宅でも会社同様の操作性で生産性を落とすことなく業務ができることが重要です。

POINT
4

会計や人事などの
データを扱える



データそのものを持ち出して作業をするのではなく、データベースに安全にアクセスできる環境を考えましょう。

POINT
2

自宅のネットワークから
会社のソフトウェアや
システムを使える



会社と同様の専用のネットワークではなく、自宅のネットワークでの対応と、それに対応できるソフトウェアを準備する必要があります。

POINT
5

従業員同士の
連絡手段の確保



申請や確認など対面で行っていた業務を在宅で行う場合、メールや業務情報のファイルやデータなどの共有やコミュニケーションができる環境が必要です。

POINT
3

リスクを回避できる
セキュリティ対策



自社でセキュリティ対策ができれば問題ありませんが、準備が困難な場合は、利用するサービスのセキュリティで対策を検討しましょう。

経理・総務部門では、書類や証憑のやりとりやデータの入力・出力などの業務システムを使った業務が滞りなく在宅で行える環境をどのように用意するのがポイントです

奉行クラウドなら在宅勤務に即座に対応できます！

奉行クラウドがあれば、従来通りのオフィスと同じ環境レベルで 経理・総務業務を行えます！



バックオフィス業務プラットフォーム

- ☑ 初期コスト最小限（専用HW・NW不要）
- ☑ 自宅のネットワークで利用可能
- ☑ 世界トップレベルのセキュリティ環境で安全
- ☑ データはすべてクラウド上に保管
- ☑ 従来と同じ操作性で業務ができる



器材

Windows10が
搭載されたPCが
あれば、特別な器材は
必要ありません



環境

ネットワーク環境があれば、
いつでもどこでも使えます。
特別なソフトウェアや
サーバーは必要ありません。



セキュリティ

世界トップレベルの
セキュリティを誇る
マイクロソフト社「Microsoft Azure」で
管理・運用し、お客様の大切な
データを守ります。



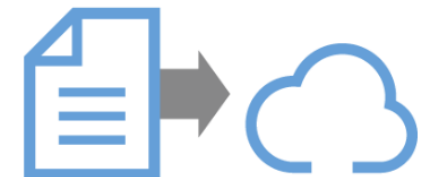
生産性

社内とまったく同じ
操作性を実現できます。
Webブラウザ等は不要です。



データ共有

データはクラウド環境を利用して
管理されているため、
データをリアルタイムに
共有することができます。



データ移管

別システムのCSVファイルの
受け取りや奉行シリーズの
お客様であれば、
データコンバートによって、
かんたんに移管することが可能です。

補足) クラウドでも従来のソフトウェアと同等の操作性を維持

奉行クラウドは、Microsoftのリッチクライアント技術を採用することで、従来のオンプレミスソフトと同等の操作性を維持しています。



クラウド型に切り替えたが、従来できていたことができなくなった...



ブラウザ操作するクラウドサービスは制限が多い		奉行クラウドなら操作性抜群
マウス操作が中心 例:Enterで次の項目に移動できないものが多い、ファンクションキーが機能しない等	操作	キーボード操作、マウス操作が双方可能
ブラウザ機能に制限される 例:「戻る」ボタンで入力途中データがすべて消える等	ブラウザ機能による制限	ブラウザは使用しないため制限は受けない
PDF等のファイルに出力してから印刷する必要がある	印刷	プリンターへ直接出力可能
ネットワークの回線速度に大きく影響される	処理速度	ネットワークの回線速度にほとんど影響されない
メニューごとにページが切り替わり一画面しか表示できない	集計資料	柔軟にドリルダウンでき複数の画面を起動しながら操作可能

高速入力にはあまり向いていない

高速・大量入力にも対応可能

3. 奉行クラウドを活用したテレワーク対応方法

Session① 会計業務のテレワーク化

▶ 経理部門の 在宅勤務課題



- 領収書などの原始証憑(紙)がないと仕訳入力できない
- 伝票がないと承認ができない
- 税理士への相談や確認依頼はどうすれば・・・

- 領収書をデータ化して、見ながら入力できます
- 伝票は承認画面でかんたんに承認できます
- 税理士とリアルタイムでデータを共有できます

ステップ1 原始証票の収集

STEP 1

原始証憑の収集

スキャンした領収書や請求書データを
ドラック&ドロップし、
在宅勤務の担当者に共有しましょう。

会社にいる責任者がスキャンした証憑データを勘定奉行クラウド上にアップロードします。在宅勤務している経理担当者に証憑データが共有されることはもちろん、起票しなければならない領収書の数何件あるか通知されるため、仕訳の起票漏れの心配もありません。



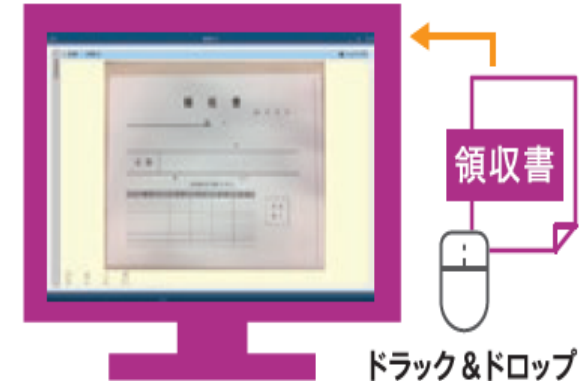
通知確認

5月13日（水）までの起票予定	
起票予定の総件数 529件	予約仕訳伝票 0件
	業務連携 269件
	領収書 4件
	銀行入出金明細 256件
	仕訳伝票データ 0件

Point 共有された証憑の数が通知されるため、起票漏れの心配もありません。

会社/管理者

証憑共有



さらに！

奉行クラウドなら電帳法スキャナ保存にも完全対応できます。
電子帳簿保存法スキャナ保存制度要件を網羅しております。

- ・画像の読み取り条件チェック
- ・入力者情報の保持
- ・証憑の検索／参照
- ・タイムスタンプ自動付与
- ・帳簿との相互関連性の確保
- ・修正／削除の履歴

※勘定奉行クラウドとは別に「証票保管アセンブリ」が必要となります。

ステップ2 仕訳伝票の入力



STEP 2

仕訳伝票の入力

画面上で領収書を確認しながら仕訳を入力。
承認プロセスもクラウド上で行えます。

証憑データを画面上で確認しながら仕訳入力が可能です。上長へ承認依頼をする場合もボタン一つで申請できます。担当者が申請した仕訳の件数は、上長に通知されるため、データのやり取りでも漏れなく確実に承認プロセスを回すことができます。



在宅勤務者

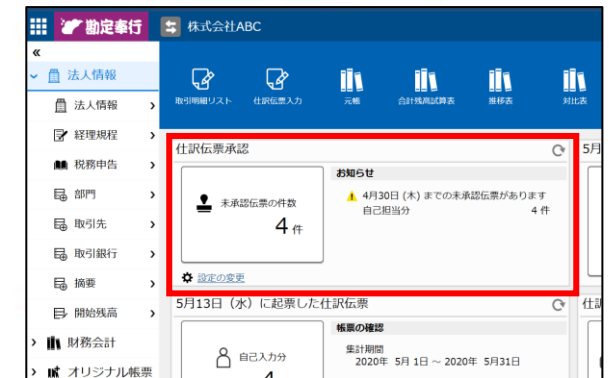
入力・申請



Point 従来通り紙を見ながら仕訳を
打つプロセスは変わりません。

会社/管理者

承認



Point 申請された件数は画面上に通知さ
れるため、承認も漏れなく行えます。

さらに！ 領収書など経費精算業務は「経費精算システム」（他社製）を使うことで、
振り込み手続や、仕訳作成の自動化を実現することができます。

【勘定奉行クラウドとAPI連携可能なSOL】
・楽々精算（株式会社ラクス）
・経費Bank II（SBIビジネス・ソリューションズ株式会社）
・MAJOR FLOW Z CLOUD経費精算
（パナソニック ネットソリューションズ株式会社） など

ステップ3 月次締め/残高チェック



STEP

3

月次締め/残高チェック

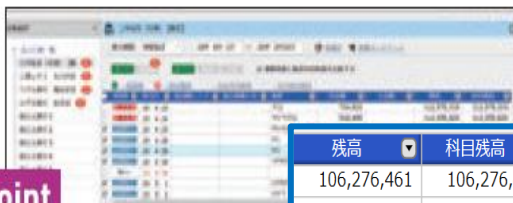
毎月行う現預金残高のチェックも画面上で。
不一致の場合の原因追及・修正も
自宅から行えます。

手元に通帳がなくても通帳同様の画面で銀行残高と帳簿残高のチェックを行うことができます。また、もし残高の不一致があった場合の原因追及や修正もその場でスムーズに行うことができます。



在宅勤務者

チェック・修正



残高	科目残高
106,276,461	106,276,461
105,671,496	105,671,496
104,710,089	104,710,089
104,672,547	104,672,547
0	104,635,005
103,747,776	103,710,234
102,841,955	102,804,413
102,087,694	102,050,152

Point

残高が不一致の場合は赤字で表示されるため、原因追及もスムーズに行えます。



会社/管理者

締め処理



入力制限



確認・締め



Point

担当者ごとに入力期間を制限することができるため、離れていても適切なマネジメントを行えます。

さらに！

奉行クラウドなら全国の金融機関とつながることが可能となり、毎月発生する入出金にかかわる仕訳を自動起票することが可能です！

※地方銀行や信用金庫とのデータ連携には別途「Money Foword for 奉行クラウド」が必要となります。
※勘定奉行クラウドと金融機関を連携させるには、別途金融機関とのネットバンキング契約が必要となります。



ステップ4 税理士のデータチェック



STEP
4

税理士のデータチェック

税理士を招待し、リアルタイムにデータを共有できます。質問や相談は付箋にコメントをつけておきましょう。

「専門家ライセンス」を使って税理士を招待することで、リアルタイムにデータを共有できます。データが共有できるため、質問や相談がある場合は付箋にコメントを残しておくことで、お互いの好きなタイミングでコミュニケーションをとることができます。



区分	税率	課税売上	課税仕入	課税売上
000007	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/01	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/02	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/03	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/04	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/05	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/06	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/07	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/08	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/09	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/10	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/11	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/12	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/13	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/14	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/15	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/16	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/17	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/18	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/19	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/20	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/21	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/22	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/23	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/24	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/25	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/26	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/27	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/28	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/29	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/30	10%	10,000	1,000	12,000



区分	税率	課税売上	課税仕入	課税売上
000007	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/01	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/02	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/03	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/04	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/05	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/06	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/07	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/08	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/09	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/10	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/11	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/12	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/13	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/14	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/15	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/16	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/17	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/18	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/19	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/20	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/21	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/22	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/23	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/24	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/25	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/26	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/27	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/28	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/29	10%	10,000	1,000	12,000
19/10/30	10%	10,000	1,000	12,000

人とつながる
専門家ライセンス

専門家と一緒にご利用いただくための
「専門家ライセンス」を標準で1ライセンス提供

3. 奉行クラウドを活用したテレワーク対応方法

Session② 給与計算業務のテレワーク化

▶ 総務部門の 在宅勤務課題



給与計算システム
給与奉行クラウド

- 個人情報の漏洩が発生しないか不安
- 専門的な相談をしたいときに、頼れる人がいない
- 環境が整っておらず、給与明細などの発行ができない

- 強固なセキュリティ環境で情報漏洩の心配は不要です
- 専門家とつながることで困ったときに即相談できます
- 給与明細の電子配信でプリンタなどの環境は要りません

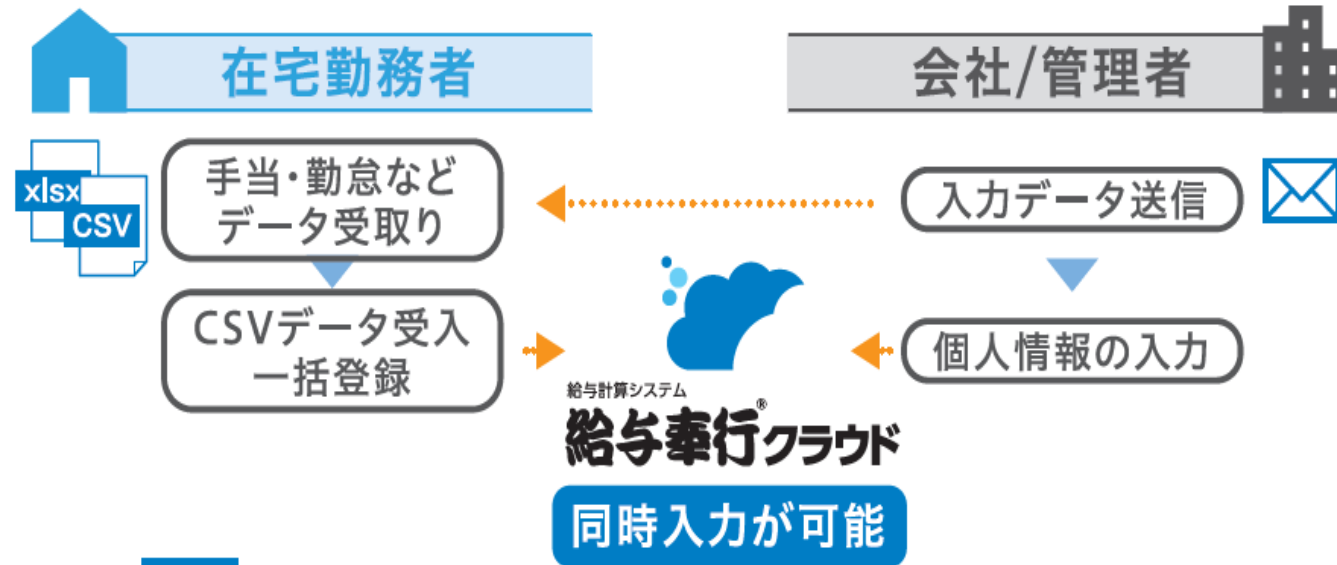
ステップ1 給与計算の準備

STEP
1

給与計算の準備

情報入力の手配で、
個人情報の情報漏洩を気にせず
給与計算の準備ができます。

社員の個人情報は会社側の管理者が入力し、勤怠情報や変動手当の計算に必要な情報は在宅勤務している担当者が入力することで、機密性の高い情報をやりとりする必要がなくなります。



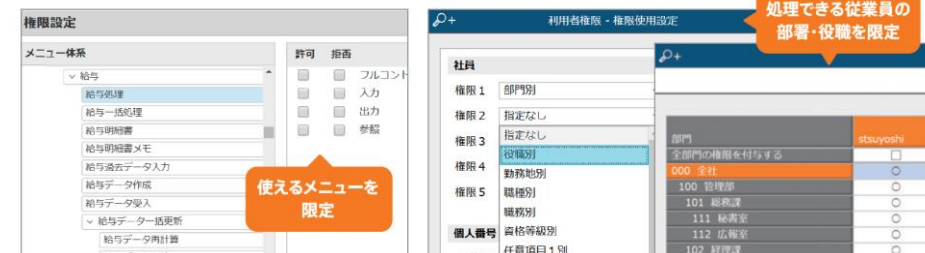
Point

氏名や住所、マイナンバーなどの個人情報が在宅勤務者のパソコンに残ることはないため、情報漏洩の心配がありません。



ポイント①

権限設定で従業員ごとに利用できるメニューを制限できます。



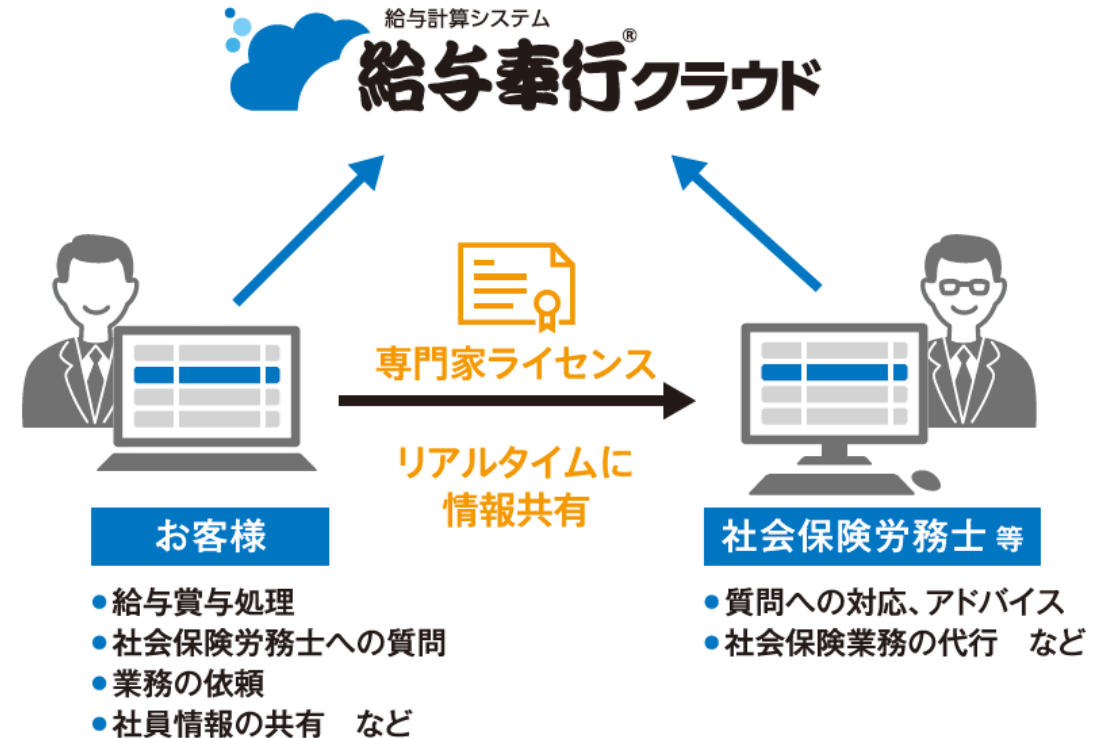
ステップ3 給与計算の実施①

STEP
2

給与計算の実施

計算結果に不安があったらすぐ相談。
専門家と画面を共有できるから安心です。

「専門家ライセンス」を使って社会保険労務士や税理士を招待することで、リアルタイムにデータを共有できます。社会保険料の計算や源泉所得税額に関する相談など、給与明細上で確認のやり取りができるため、在宅時でも専門家にリアルタイムで支援をもらうことができるので安心です。



ポイント②

人とつながる
専門家ライセンス

専門家と一緒にご利用いただくための
「専門家ライセンス」を標準で1ライセンス提供

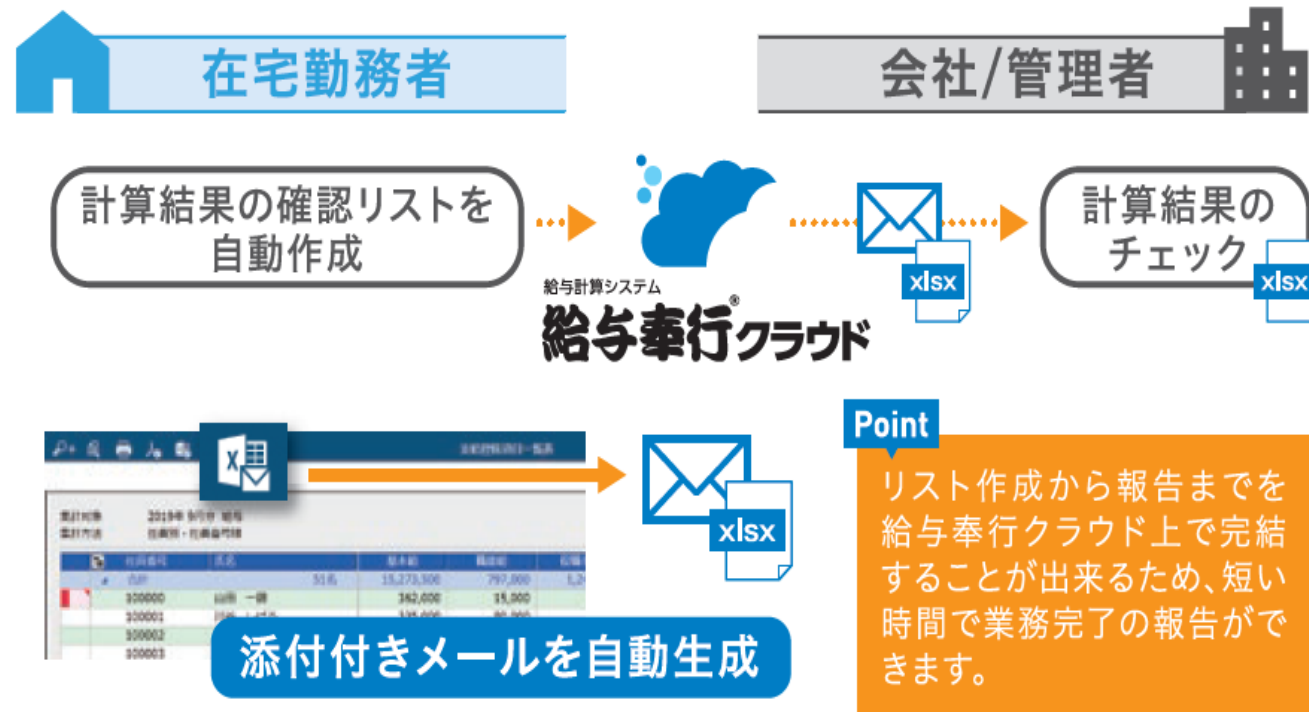
ステップ2 給与計算の実施②

STEP
3

給与計算の実施

ワンタッチで計算結果をメール送信。
業務完了の報告と
コミュニケーションも可能です。

給与計算が終わったら、計算結果の一覧をメールで送信することが可能です。メールの本文でコミュニケーションが取れるため、1日の業務の成果と合わせて簡単なコミュニケーションをとることもできます。



Point

リスト作成から報告までを
給与奉行クラウド上で完結
することが出来るため、短い
時間で業務完了の報告がで
きます。



ポイント③

奉行シリーズとMicrosoft Excelとの親和性は抜群です。集計表をエクセルファイルに出力するために、特別な操作を必要としません。

ステップ2 給与計算の実施②



STEP 4

給与明細の配付

給与明細は電子配信されるからプリンタいらず。
在宅勤務中の従業員にも配信できます。

明細書データのWeb公開日時やメール配信日時を設定すれば、設定日時に自動的にデータが配信されます。また、パソコンやスマートフォンなどでのWeb照会のほか、メール配信（PDFファイル配信／テキスト配信）が可能です。従業員が所有している端末や勤務場所によって使い分けられるため、従業員が在宅勤務中でも確実に明細書データを配信することが可能です。



あらゆる働き方の従業員に自動配信

Web照会



自宅



店舗



私有の
端末から

メール配信



オフィス



会社用
パソコンに



工場



ガラケーに



ポイント④

配信される明細は印刷した給与明細「そのもの」、必要な人が必要な時に印刷することができ、大幅にコストの削減が可能です。

補足) 電子化できる総務業務はまだまだあります！

Edge 奉行 総務人事電子化 クラウド

社会保険・雇用保険の電子申請を実現

従業員と担当者をつなぐ
一人総務時代を支える業務アシスタント

Edge 奉行 年末調整申告書 クラウド

年末調整業務のペーパーレス化を実現

総務担当者と従業員双方の負担を解消する
年末調整時期の強い味方

Edge 奉行 勤怠管理 クラウド

ワークフローで勤怠申請書が不要に

あらゆる企業の勤怠管理の手間を削減できる
勤怠管理プロセス自動化サービス

人事労務手続き

ロードマップ	2020年4月 先行特別版リリース → 2020年10月 手続き拡張				
ライフステージ	入社	結婚	出産・育児	転居	退職・再雇用
従業員からの情報収集	氏名や住所、マイナンバーなどの個人情報	配偶者の氏名やマイナンバーなどの個人情報	- 出産予定日や最終出勤日 - 子供の氏名やマイナンバーなどの個人情報	- 新しい住所 - 新しい通勤経路	
社会保険手続き・労働契約	- 社会保険・雇用保険の資格取得手続き - 労働条件の通知	扶養家族追加の手続き	- 産前産後休業の手続き - 育児休業給付金の申請手続き - 扶養家族追加の手続き		- 社会保険・雇用保険の資格喪失手続き - 高年齢雇用継続給付支給申請手続き - 労働条件の通知
社員情報管理	- 新規社員の登録 - 氏名の変更	家族情報の変更	家族情報の変更	- 住所情報の変更 - 通勤手当の変更	- 退職情報の登録 - 再雇用情報の登録



本日よりご紹介しました各サービスの詳細情報は、
是非ともOBCオンライン相談・デモサービスをご用命ください。

OBCオンライン相談・デモサービス



お客様のパソコン※とインターネットで繋ぎ、
同じ画面を見ながら Face to Face で
お話できます。 ※デスクトップPCやスマートフォンでも可能

ご相談内容や弊社からの回答は、
ドキュメントにしてお客様に
お渡しします。



※OBCでは、新型コロナウイルスの影響を考慮し、オンライン相談・デモサービスを推進しております。

OBC WEBサイトよりお問合せ下さい ▶ <https://www.obc.co.jp/inquiry>

『奉行クラウド90日間無償提供お申込みサイト』はこちら！

● 申込サイト：<https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/tlwsup/inquiry>

参考：経済産業省）新型コロナウイルス感染症対策に無償等支援に関する情報公開

（「#民間支援情報ナビ」プロジェクト）<https://www.meti.go.jp/covid-19/info-service.html>

官民協力で、新型コロナウイルス感染症対策に対応した企業による無償等支援に関する情報提供サイトを立ち上げ、民間企業を支援していきます。

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

申請・お問合せ English サイトマップ 本文へ 文字サイズ変更 印刷 アクセシビリティ 閲覧支援ツール

ニュースリリース 会見・談話 審議会・研究会 統計 政策について 経済産業省について

ホーム ▶ ニュースリリース ▶ ニュースリリースアーカイブ ▶ 2019年度3月一覽 ▶ 新型コロナウイルス感染症対策に対応した企業による無償等支援に関する情報を標準データ化し、公開します

新型コロナウイルス感染症対策に対応した企業による無償等支援に関する情報を標準データ化し、公開します
（「#民間支援情報ナビ」プロジェクト）

2020年3月9日 同時発表：総務省

ものづくり/情報/流通・サービス

内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室、総務省、及び経済産業省は、産業界やCivic Tech団体と協力し、新型コロナウイルス感染症対策に対応した企業による支援情報等のデータを標準化し、公開する「#民間支援情報ナビ」プロジェクトを実施します。本取組を通じて、市民・事業者の皆様が企業等の提供する無償等の支援サービスにアクセスしやすい環境を実現し、より充実した生活・事業活動に貢献します。

本件概要

VS COVID-19

#民間支援情報ナビ

1件 / 388件

企業等による新型コロナウイルス感染症対策支援サービスをまとめました（出典：政府オープンデータ）

オービックビジネスコンサルタント

生活関連サービス 福祉 行政サービス等 飲食サービス その他

対象：個人 企業 機関 その他

奉行クラウド

在宅勤務・テレワークを導入する企業に対し、クラウド型基幹業務システム奉行クラウドの『会計・給与・販売・勤怠・仕入』を90日間無償提供。提供期間中は、『奉行クラウド』の通常商品と同等の機能を提供し、OBCサポートセンターも利用可能。

提供：株式会社オービックビジネスコンサルタント（OBC）

ご視聴ありがとうございました。

経理・総務部門のテレワーク／在宅勤務への対応は、
OBCにお任せください。

UP_{to}クラウド

